

第200号 (H.5年7月発行)



A4版・20ページ

第100号 (S.60年3月発行)



B5版・12ページ

第14号 (S.46年1月発行)



タブロイド版・4ページ

第1号 (S.39年6月発行)



B5版・8ページ

「広報まさき」の主な掲載内容は次のとおりです。

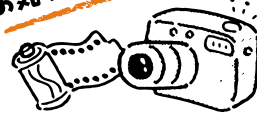
広報の骨組み



現在の
広報まさき

現在、「広報まさき」は季節により色わけして発行しています。
3月から5月は黄緑色、6月から8月は青色、9月から11月はオレンジ色、12月から2月は赤色です。季節感を感じていただければ幸いです。

お気づきでしょうか?



広報
4変化

ご存知ですか? 広報まさき

- インフォメーション
各課からのお知らせ
催し物ガイド
イベントなどのお知らせ
まちの話
まちの出来事や話題
公民館だより
東・西・北・中央公民館
消防署だより
防災予防、地震対策など
その他
- 「診察室からこんにちは」
「補導センターだより」
「おめでたおくやみ」
「随想」
「保育シリーズ」(隔月)
「ふるさとをたずねて」(隔月)
- 「保健センター行事」
「1歳ですよろしく」
「人権・同和教育シリーズ」
毎月、1万800部を発行し、統括広報委員さんを通じて各家庭に配布しています。

行政と町民を結ぶ広報紙が行政からの一方通行であってはいけません。そこで、松前

返信封筒 開封はいつもドキドキ



広報
モニター制度

「広報まさき」は、公民館報との合併により、教育関連の記事が多くなりました。このため、広報編集委員は、公民館長、社会教育指導員、社会教育課及び総務課の職員の合計9名で構成しています。
広報編集委員会は、毎月中旬に開催し、編集段階の記事の内容、レイアウト、写真などを見て、わかりにくいところや疑問に感じた部分など、広報全般にわたって協議し、最適の表現方法を探します。

これがなくては 広報は進まない



広報
編集委員会

町では、平成3年から広報モニター制度を設けています。広報モニターは、24行政区の区長さんに隔年で推薦していただき、町長が委嘱します。任期は1年で、現在12名の方にお願ひして、毎月、広報に対する意見や感想をお寄せいただいています。

〈広報モニターの役割〉

- ① 広報モニター会議への出席 (年2回)
- ② 地域内の話題や情報の提供
- ③ アンケート調査の回答
- ④ 広報まさき、その他広報活動に対する意見などの提出

〈平成13年度 広報モニター〉

- | | |
|-------|-----|
| 横山由井子 | 南黒田 |
| 小糸 和夫 | 筒井 |
| 武智 利秋 | 徳丸 |
| 加藤 理佳 | 中川原 |
| 神野 洋 | 出作 |
| 水口 祐司 | 鶴吉 |
| 金子 京子 | 横田 |
| 澤田登代一 | 永田 |
| 玉井 直樹 | 上高柳 |
| 池内 恭子 | 恵久美 |
| 山中 優子 | 西高柳 |
| 持田 文子 | 西古泉 |

〈敬称略〉